

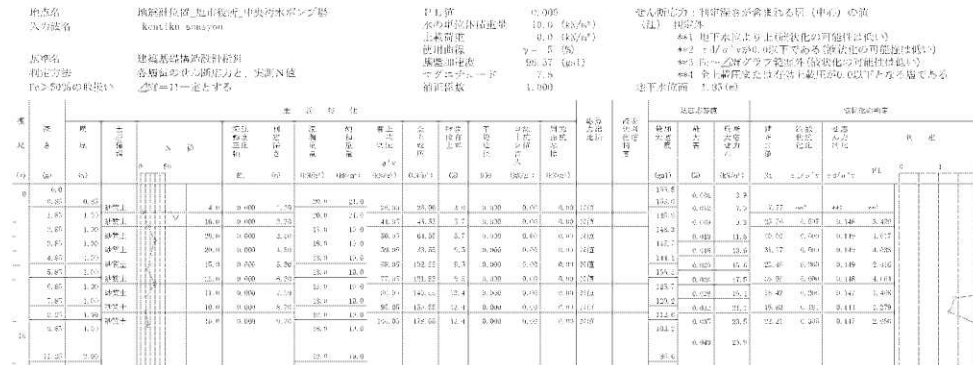
応答解析詳細結果 タイプ1

検討結果の詳細

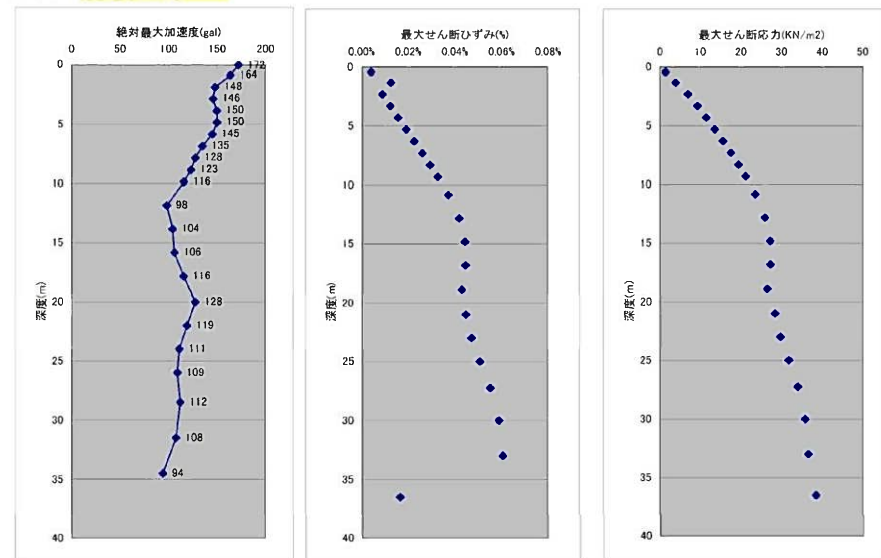
- 手法：地震応答解析FDELによる液状化判定（タイプ1：建築損傷状態検討用適合波）
- 基準：「建築基礎構造設計指針」（日本建築学会：2001年10月）

地点名：旭市役所
 基礎に与える波形：M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1（旭基礎）適合波加速度波形図

PL = 0.0 Dcy(建築指針) = 0.0 cm Dcy(高压ガス指針) = 0.6 cm



最大応答値深度分布図
 ケース kentiku_sonryo

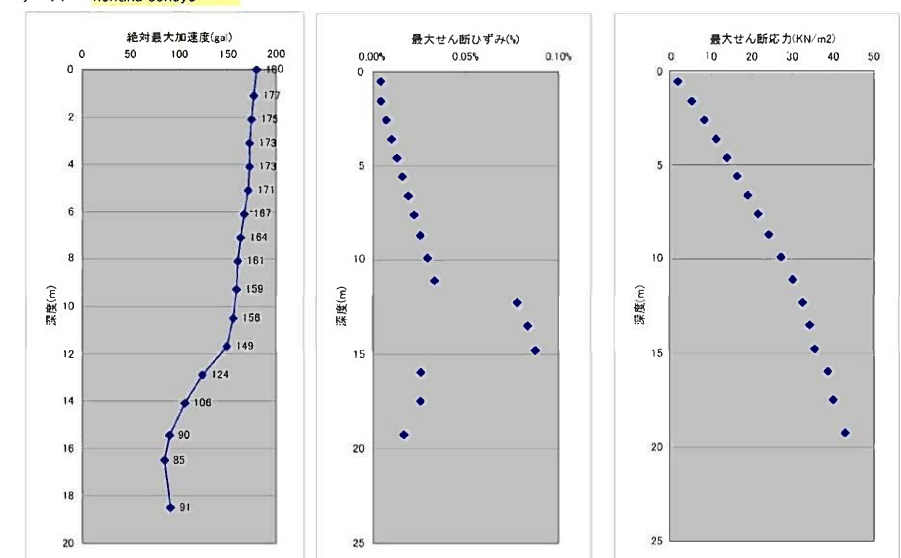


地点名：飯岡支所
 基礎に与える波形：M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1（旭基礎）適合波加速度波形図

PL = 0.4 Dcy(建築指針) = 0.6 cm Dcy(高压ガス指針) = 1.7 cm



最大応答値深度分布図
 ケース kentiku_sonryo



地点名：海上支所
 基盤に
 与える波形：M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

PL = 0.0 Dcy (建築指針) = 0.0 cm Dcy (高压ガス指針) = 0.0 cm

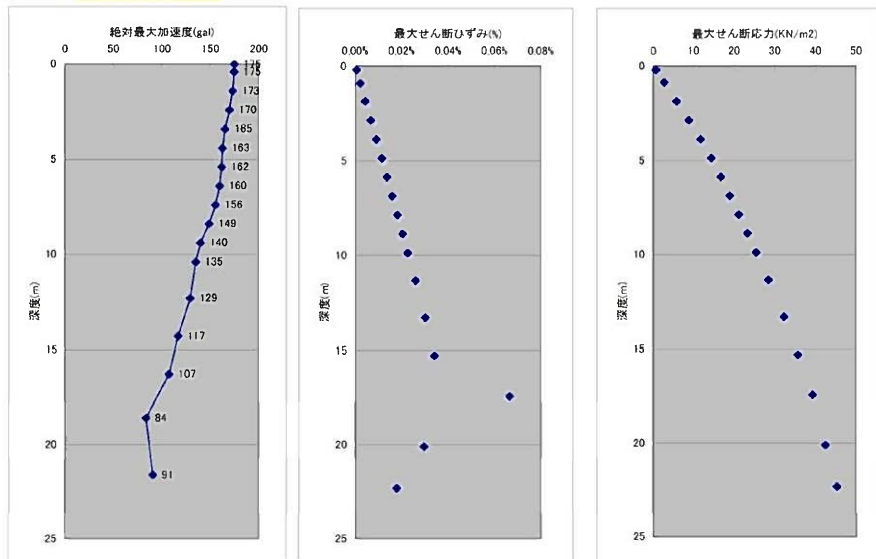
地点名	地盤調査位置 海上支所	P.L.値	0.000	せん断応力：判定値に含まれる層(中心)の値
入力表名	kentiku sonsyo	水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外
基準名	建築基礎構造設計指針	土の単位体積重量	0.0 (kN/m ³)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
判定方法	各層毎のせん断応力と、実測N値	液状化係数	$\gamma = 5$ (%)	**2 d/d_0 が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
補正係数	$\Delta N=11$ 一定とする	基礎加速度	95.25 (gal)	**3 $P_u \sim \Delta N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
		マグニチュード	7.5	**4 全土蔵圧または有効土蔵圧が0.0以下となる層である
		適用係数	1.000	地下水位面 0.00 (m)

地点名：干潟支所
 基盤に
 与える波形：M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

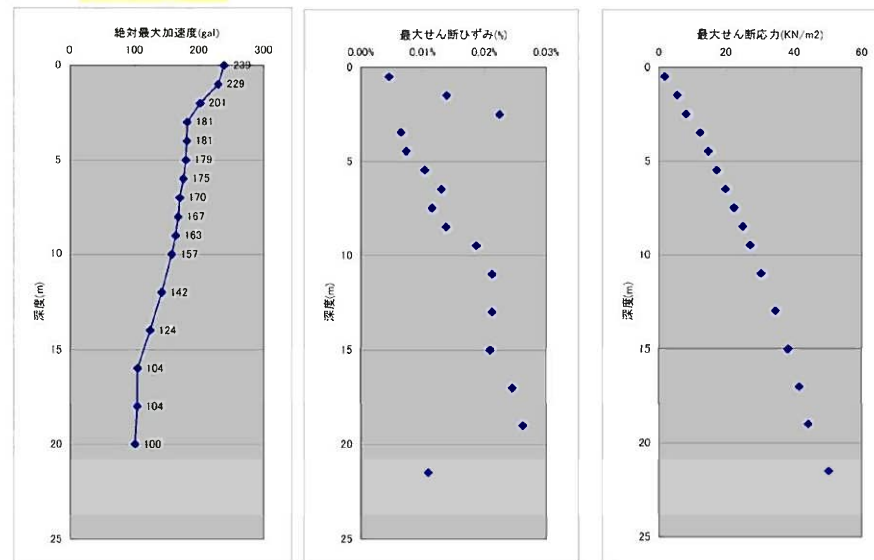
PL = 4.9 Dcy (建築指針) = 2.3 cm Dcy (高压ガス指針) = 4.5 cm

地点名	地盤調査位置 干潟支所	P.L.値	-4.915	せん断応力：判定値に含まれる層(中心)の値
入力表名	kentiku sonsyo	水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外
基準名	建築基礎構造設計指針	土の単位体積重量	0.0 (kN/m ³)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
判定方法	各層毎のせん断応力と、実測N値	液状化係数	$\gamma = 5$ (%)	**2 d/d_0 が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
補正係数	$\Delta N=11$ 一定とする	基礎加速度	93.63 (gal)	**3 $P_u \sim \Delta N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
		マグニチュード	7.5	**4 全土蔵圧または有効土蔵圧が0.0以下となる層である
		適用係数	1.000	地下水位面 0.00 (m)

最大応答値深度分布図
 ケース kentiku sonsyo



最大応答値深度分布図
 ケース kentiku sonsyo



地点名： 旭中央病院
 基礎に
 与える波形： M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

PL = 2.8 Dcy (建築指針) = 1.5 cm Dcy (高圧ガス指針) = 3.9 cm

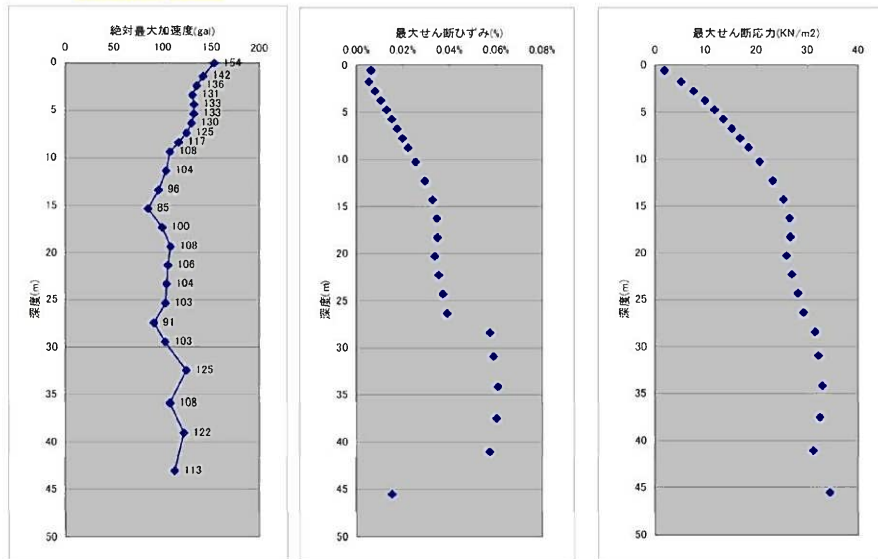
地点名	被官家尾集塊地_旭中央病院B-1	PL値	2.815	せん断応力：指定深さに含まれる層（中心）の値
入力波名	kentiku_sonssyo	水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外
基礎名	建築基礎構造設計指針	土の単位体積重量	0.0 (kN/m ³)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
判定方法	各層毎のせん断力と、実測N値	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\pm d/\alpha$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
補正係数	$\angle N = 11$ 一定とする	基礎深さ	124.83 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
		マダニテュード	7.5	**4 全土層にまたは有効土層に0.0以下となる層である
		補正係数	1.000	地下水位面 0.00 (m)

地点名： 日の出保育所
 基礎に
 与える波形： M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

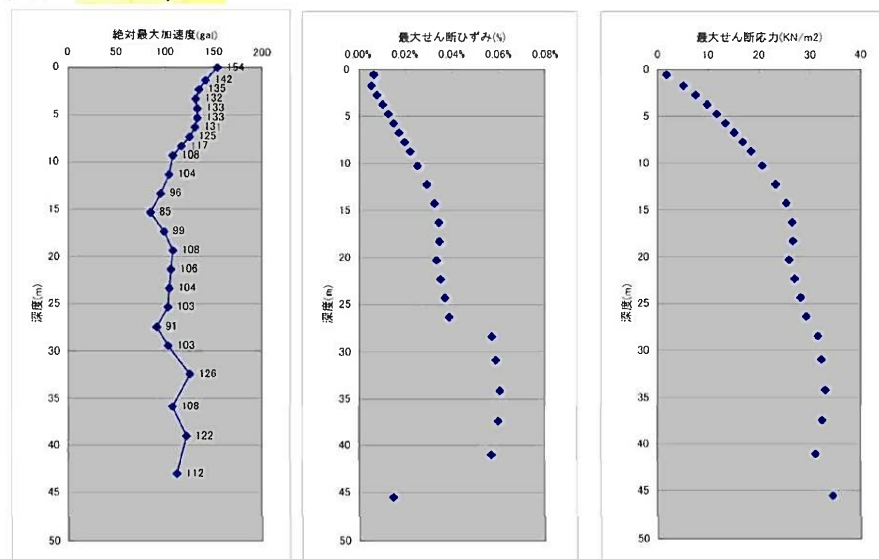
PL = 6.8 Dcy (建築指針) = 19.6 cm Dcy (高圧ガス指針) = 8.4 cm

地点名	被官家尾集塊地_旭中央病院B-1	PL値	6.836	せん断応力：指定深さに含まれる層（中心）の値
入力波名	kentiku_sonssyo	水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外
基礎名	建築基礎構造設計指針	土の単位体積重量	0.0 (kN/m ³)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
判定方法	各層毎のせん断力と、実測N値	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\pm d/\alpha$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
補正係数	$\angle N = 11$ 一定とする	基礎深さ	124.83 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
		マダニテュード	7.5	**4 全土層にまたは有効土層に0.0以下となる層である
		補正係数	1.000	地下水位面 1.50 (m)

最大応答値深度分布図
 ケース kentiku_sonssyo



最大応答値深度分布図
 ケース kentiku_sonssyo



地点名：津波避難タワー
 基盤に
 与える波形：M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

PL = 5.5 Dcy (建築指針) = 13.2 cm Dcy (高圧ガス指針) = 11.6 cm

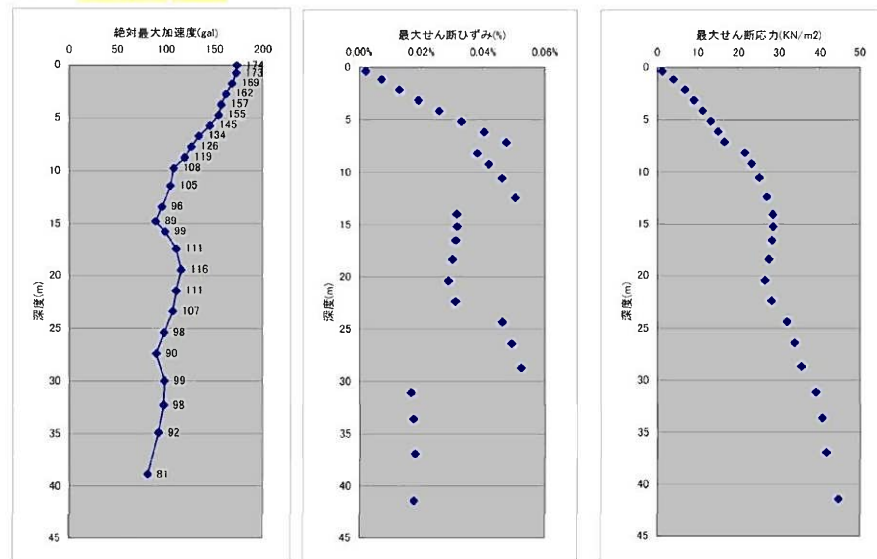
地点名	津波避難タワー	PL値	5.511	せん断応力：判定層に含まれる層(中心)の値
入力波名	kentiku_sonogyo	水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定層
基準名	建築基礎構造設計指針	土の単位体積重量	19.0 (kN/m ³)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
判定方法	各層毎のせん断応力と、実測N値	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\pm d/a$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
	$F_c > 50\%$ の取扱い	基礎加速度	88.08 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
	$\angle NF = 11$ 一定とする	マダニテュード	7.5	**1 全土層または有効土層圧が0.0以下となる層である
		補正係数	1.090	地下水位面 1.72 (m)

地点名：HB-S-1
 基盤に
 与える波形：M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

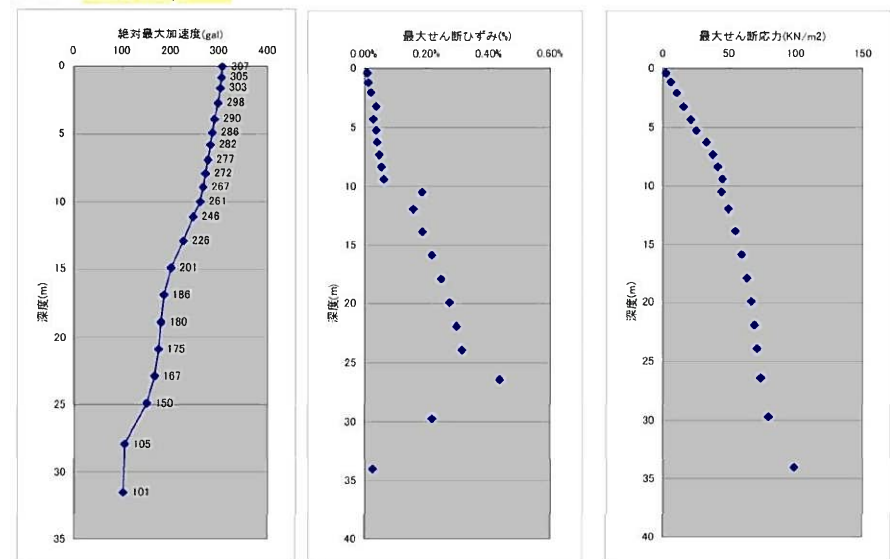
PL = 13.2 Dcy (建築指針) = 7.6 cm Dcy (高圧ガス指針) = 10.3 cm

地点名	HB-S-1	PL値	13.226	せん断応力：判定層に含まれる層(中心)の値
入力波名	kentiku_sonogyo	水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定層
基準名	建築基礎構造設計指針	土の単位体積重量	19.0 (kN/m ³)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
判定方法	各層毎のせん断応力と、実測N値	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\pm d/a$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
	$F_c > 50\%$ の取扱い	基礎加速度	103.45 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
	$\angle NF = 11$ 一定とする	マダニテュード	7.5	**1 全土層または有効土層圧が0.0以下となる層である
		補正係数	1.090	地下水位面 1.60 (m)

最大応答値深度分布図
 ケース kentiku_sonogyo



最大応答値深度分布図
 ケース kentiku_sonogyo



基盤に
与える波形: M7.5, $\alpha_{\max}=137\text{gal}$
L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

PL = 15.5 Dcy(建築指針) = 31.2 cm Dcy(高圧ガス指針) = 11.6 cm

与える波形: 基盤に M7.5, $\alpha_{\max}=137\text{gal}$
L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

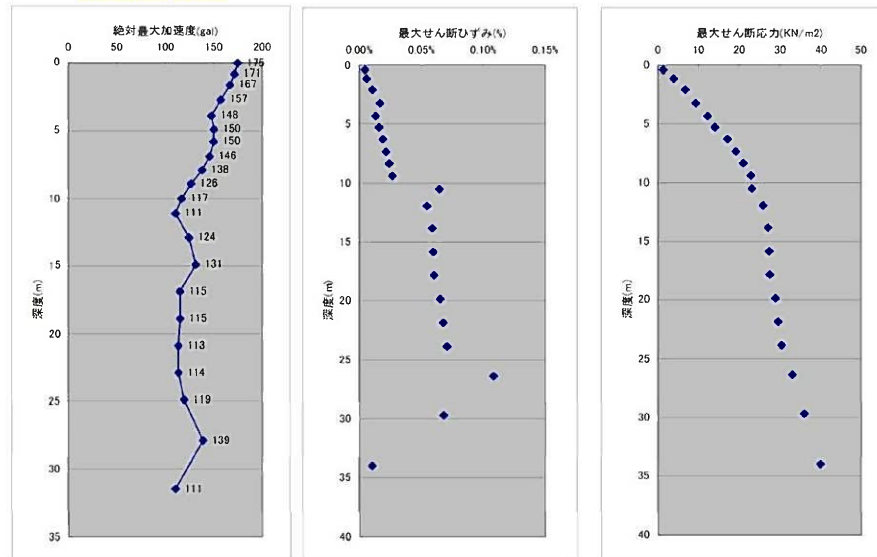
PL = 13.5 Dcy (建築指針) = 23.5 cm Dcy (高圧ガス指針) = 14.1 cm

調査点 人力表名	10-1 kentiku-sensyu	D1. 鋼 土の単位体積重量 土の比重 土の単位体積重量 土の比重 土の単位体積重量 土の比重 土の単位体積重量 土の比重 土の単位体積重量 土の比重 土の単位体積重量 土の比重										15.527 10.9 (kN/m³) 0.0 (kN/m³) 0.0 (kN/m³) 0.0 (kN/m³) 0.0 (kN/m³) 0.0 (kN/m³) 0.0 (kN/m³) 0.0 (kN/m³) 0.0 (kN/m³) 0.0 (kN/m³) 0.0 (kN/m³)		せん断応力: 10.925 (kN/m²) (中心点) せん断応力: 10.925 (kN/m²) (中心点)	
基準名 判定方法	地盤基礎構造設計指針 各層のせん断応力と、実測N値 △N=11一定とする	土 質 特 性										応力比 せん断応力 せん断応力 せん断応力 せん断応力 せん断応力 せん断応力 せん断応力 せん断応力 せん断応力 せん断応力 せん断応力		せん断応力: 10.925 (kN/m²) (中心点) せん断応力: 10.925 (kN/m²) (中心点)	
FC>50%の取扱い		土 質 特 性										せん断応力: 10.925 (kN/m²) (中心点) せん断応力: 10.925 (kN/m²) (中心点)		せん断応力: 10.925 (kN/m²) (中心点) せん断応力: 10.925 (kN/m²) (中心点)	

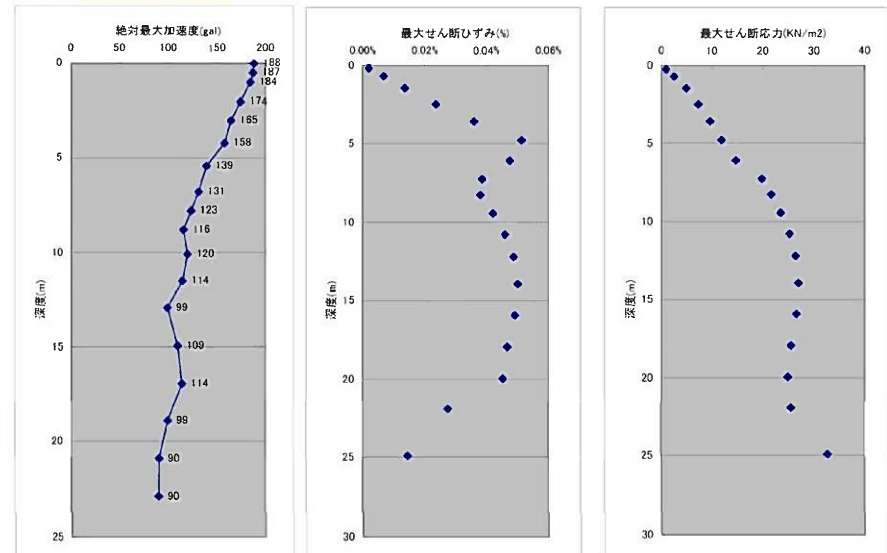
調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名	調査点 人力表名
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

[illegible]

最大応答値深度分布図
ケース kentiku sonsy



最大応答値深度分布図
ケース kentiku sonsyo



与える波形: 基盤に M7.5, $\alpha_{\max}=137\text{gal}$
L1 (旭基盤) 適合波加速度波形区

PL = 12.8 Dcy (建築指針) = 26.1 cm Dcy (高圧ガス指針) = 10.8 cm

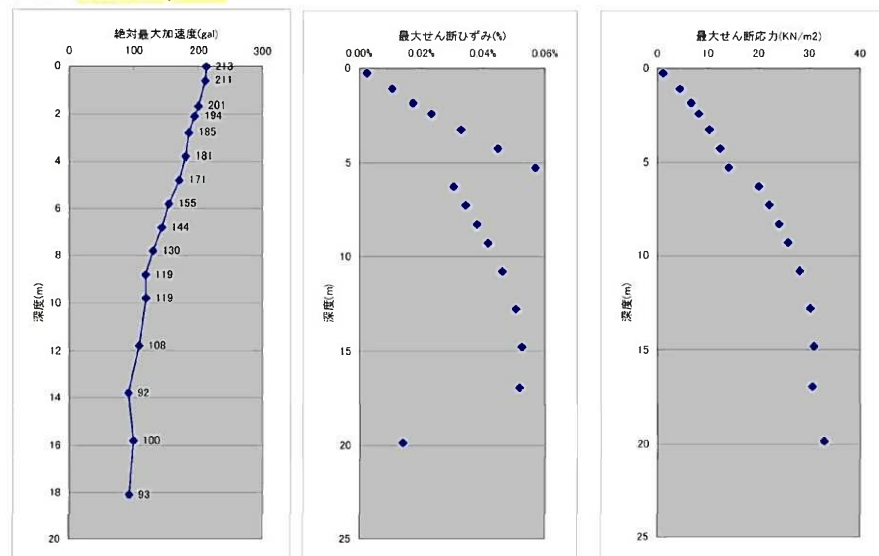
基盤に
与える波形: M7.5, $\alpha_{\max}=137\text{gal}$
L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

PL = 3.5 Dcy (建築指針) = 4.7 cm Dcy (高圧ガス指針) = 5.8 cm

[illegible][illegible]

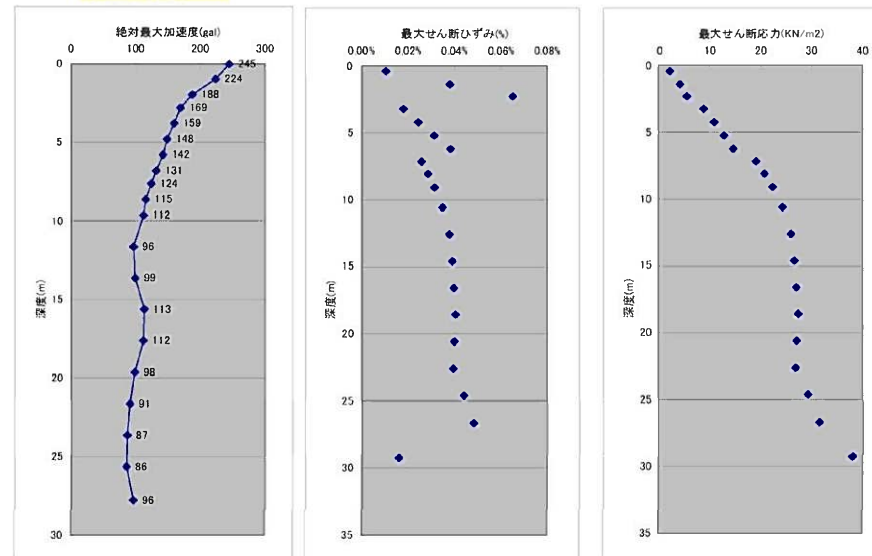
最大応答値深度分布図

ケース kentiku sonsyo



最大応答値深度分布図

ケース kentiku sonsyo



地点名: HA-1

基礎に
与える波形: M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

PL = 6.9 Dcy (建築指針) = 12.3 cm Dcy (高压ガス指針) = 5.1 cm

地名
入力読者 HA-1
kentiku sonsyo

基準名
建築基礎構造設計指針
各層毎のせん断応力と、実測N値
マクニシェード
Fc>50%の取扱い
 $\Delta N=11$ 一定とする

PL値
水の単位体積重量 6.888
土載荷重 10.0 (kN/m²)
土載荷重 0.0 (kN/m²)
使用曲線 $\gamma=5$ (%)
基礎加速度 96.05 (gal)
マクニシェード 7.5
適正係数 1.000

せん断応力: 判定済が含まれる層 (中心) の層
(注) 判定済
**1 地下水位より上 (液状化の可能性は低い)
**2 $\tau/d/\sigma'v$ が0.0以下である (液状化の可能性は低い)
**3 $F_c \sim \Delta N$ グラフ範囲外 (液状化の可能性は低い)
**4 全土層にわたって有効土載荷重が0.0以下となる層である
地下水位面 2.30 (m)

層 深 度 (m)	土 質 種 別	土 質 種 別 N 値	土 質 性 質													基礎設計諸値					設計上の補正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			基礎 幅 B (m)	埋 込 深 さ D (m)	土 質 係 数 α	土 質 係 数 β	土 質 係 数 γ	土 質 係 数 δ	土 質 係 数 ϵ	土 質 係 数 ζ	土 質 係 数 η	土 質 係 数 θ	土 質 係 数 ι	土 質 係 数 κ	土 質 係 数 λ	土 質 係 数 μ	土 質 係 数 ν	土 質 係 数 ξ	土 質 係 数 $\omicron$	土 質 係 数 π	土 質 係 数 ρ	土 質 係 数 σ	土 質 係 数 τ	土 質 係 数 υ	土 質 係 数 ϕ	土 質 係 数 χ	土 質 係 数 ψ	土 質 係 数 ω	土 質 係 数 ϖ	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\var�$	土 質 係 数 $\u007b$	土 質 係 数 $\u007c$	土 質 係 数 $\u007d$	土 質 係 数 $\u007e$	土 質 係 数 $\u007f$	土 質 係 数 $\u0080$	土 質 係 数 $\u0081$	土 質 係 数 $\u0082$	土 質 係 数 $\u0083$	土 質 係 数 $\u0084$	土 質 係 数 $\u0085$	土 質 係 数 $\u0086$	土 質 係 数 $\u0087$	土 質 係 数 $\u0088$	土 質 係 数 $\u0089$	土 質 係 数 $\u008a$	土 質 係 数 $\u008b$	土 質 係 数 $\u008c$	土 質 係 数 $\u008d$	土 質 係 数 $\u008e$	土 質 係 数 $\u008f$	土 質 係 数 $\u0090$	土 質 係 数 $\u0091$	土 質 係 数 $\u0092$	土 質 係 数 $\u0093$	土 質 係 数 $\u0094$	土 質 係 数 $\u0095$	土 質 係 数 $\u0096$	土 質 係 数 $\u0097$	土 質 係 数 $\u0098$	土 質 係 数 $\u0099$	土 質 係 数 $\u009a$	土 質 係 数 $\u009b$	土 質 係 数 $\u009c$	土 質 係 数 $\u009d$	土 質 係 数 $\u009e$	土 質 係 数 $\u009f$	土 質 係 数 $\u00a0$	土 質 係 数 $\u00a1$	土 質 係 数 $\u00a2$	土 質 係 数 $\u00a3$	土 質 係 数 $\u00a4$	土 質 係 数 $\u00a5$	土 質 係 数 $\u00a6$	土 質 係 数 $\u00a7$	土 質 係 数 $\u00a8$	土 質 係 数 $\u00a9$	土 質 係 数 $\u00aa$	土 質 係 数 $\u00ab$	土 質 係 数 $\u00ac$	土 質 係 数 $\u00ad$	土 質 係 数 $\u00ae$	土 質 係 数 $\u00af$	土 質 係 数 $\u00b0$	土 質 係 数 $\u00b1$	土 質 係 数 $\u00b2$	土 質 係 数 $\u00b3$	土 質 係 数 $\u00b4$	土 質 係 数 $\u00b5$	土 質 係 数 $\u00b6$	土 質 係 数 $\u00b7$	土 質 係 数 $\u00b8$	土 質 係 数 $\u00b9$	土 質 係 数 $\u00ba$	土 質 係 数 $\u00bb$	土 質 係 数 $\u00bc$	土 質 係 数 $\u00bd$	土 質 係 数 $\u00be$	土 質 係 数 $\u00bf$	土 質 係 数 $\u00c0$	土 質 係 数 $\u00c1$	土 質 係 数 $\u00c2$	土 質 係 数 $\u00c3$	土 質 係 数 $\u00c4$	土 質 係 数 $\u00c5$	土 質 係 数 $\u00c6$	土 質 係 数 $\u00c7$	土 質 係 数 $\u00c8$	土 質 係 数 $\u00c9$	土 質 係 数 $\u00ca$	土 質 係 数 $\u00cb$	土 質 係 数 $\u00cc$	土 質 係 数 $\u00cd$	土 質 係 数 $\u00ce$	土 質 係 数 $\u00cf$	土 質 係 数 $\u00d0$	土 質 係 数 $\u00d1$	土 質 係 数 $\u00d2$	土 質 係 数 $\u00d3$	土 質 係 数 $\u00d4$	土 質 係 数 $\u00d5$	土 質 係 数 $\u00d6$	土 質 係 数 $\u00d7$	土 質 係 数 $\u00d8$	土 質 係 数 $\u00d9$	土 質 係 数 $\u00da$	土 質 係 数 $\u00db$	土 質 係 数 $\u00dc$	土 質 係 数 $\u00dd$	土 質 係 数 $\u00de$	土 質 係 数 $\u00df$	土 質 係 数 $\u00e0$	土 質 係 数 $\u00e1$	土 質 係 数 $\u00e2$	土 質 係 数 $\u00e3$	土 質 係 数 $\u00e4$	土 質 係 数 $\u00e5$	土 質 係 数 $\u00e6$	土 質 係 数 $\u00e7$	土 質 係 数 $\u00e8$	土 質 係 数 $\u00e9$	土 質 係 数 $\u00ea$	土 質 係 数 $\u00eb$	土 質 係 数 $\u00ec$	土 質 係 数 $\u00ed$	土 質 係 数 $\u00ee$	土 質 係 数 $\u00ef$	土 質 係 数 $\u00f0$	土 質 係 数 $\u00f1$	土 質 係 数 $\u00f2$	土 質 係 数 $\u00f3$	土 質 係 数 $\u00f4$	土 質 係 数 $\u00f5$	土 質 係 数 $\u00f6$	土 質 係 数 $\u00f7$	土 質 係 数 $\u00f8$	土 質 係 数 $\u00f9$	土 質 係 数 $\u00fa$	土 質 係 数 $\u00fb$	土 質 係 数 $\u00fc$	土 質 係 数 $\u00fd$	土 質 係 数 $\u00fe$	土 質 係 数 $\u00ff$	土 質 係 数 $\u0100$	土 質 係 数 $\u0101$	土 質 係 数 $\u0102$	土 質 係 数 $\u0103$	土 質 係 数 $\u0104$	土 質 係 数 $\u0105$	土 質 係 数 $\u0106$	土 質 係 数 $\u0107$	土 質 係 数 $\u0108$	土 質 係 数 $\u0109$	土 質 係 数 $\u010a$	土 質 係 数 $\u010b$	土 質 係 数 $\u010c$	土 質 係 数 $\u010d$	土 質 係 数 $\u010e$	土 質 係 数 $\u010f$	土 質 係 数 $\u0110$	土 質 係 数 $\u0111$	土 質 係 数 $\u0112$	土 質 係 数 $\u0113$	土 質 係 数 $\u0114$	土 質 係 数 $\u0115$	土 質 係 数 $\u0116$	土 質 係 数 $\u0117$	土 質 係 数 $\u0118$	土 質 係 数 $\u0119$	土 質 係 数 $\u011a$	土 質 係 数 $\u011b$	土 質 係 数 $\u011c$	土 質 係 数 $\u011d$	土 質 係 数 $\u011e$	土 質 係 数 $\u011f$	土 質 係 数 $\u0120$	土 質 係 数 $\u0121$	土 質 係 数 $\u0122$	土 質 係 数 $\u0123$	土 質 係 数 $\u0124$	土 質 係 数 $\u0125$	土 質 係 数 $\u0126$	土 質 係 数 $\u0127$	土 質 係 数 $\u0128$	土 質 係 数 $\u0129$	土 質 係 数 $\u012a$	土 質 係 数 $\u012b$	土 質 係 数 $\u012c$	土 質 係 数 $\u012d$	土 質 係 数 $\u012e$	土 質 係 数 $\u012f$	土 質 係 数 $\u0130$	土 質 係 数 $\u0131$	土 質 係 数 $\u0132$	土 質 係 数 $\u0133$	土 質 係 数 $\u0134$	土 質 係 数 $\u0135$	土 質 係 数 $\u0136$	土 質 係 数 $\u0137$	土 質 係 数 $\u0138$	土 質 係 数 $\u0139$	土 質 係 数 $\u013a$	土 質 係 数 $\u013b$	土 質 係 数 $\u013c$	土 質 係 数 $\u013d$	土 質 係 数 $\u013e$	土 質 係 数 $\u013f$	土 質 係 数 $\u0140$	土 質 係 数 $\u0141$	土 質 係 数 $\u0142$	土 質 係 数 $\u0143$	土 質 係 数 $\u0144$	土 質 係 数 $\u0145$	土 質 係 数 $\u0146$	土 質 係 数 $\u0147$	土 質 係 数 $\u0148$	土 質 係 数 $\u0149$	土 質 係 数 $\u014a$	土 質 係 数 $\u014b$	土 質 係 数 $\u014c$	土 質 係 数 $\u014d$	土 質 係 数 $\u014e$	土 質 係 数 $\u014f$	土 質 係 数 $\u0150$	土 質 係 数 $\u0151$	土 質 係 数 $\u0152$	土 質 係 数 $\u0153$	土 質 係 数 $\u0154$	土 質 係 数 $\u0155$	土 質 係 数 $\u0156$	土 質 係 数 $\u0157$	土 質 係 数 $\u0158$	土 質 係 数 $\u0159$	土 質 係 数 $\u015a$	土 質 係 数 $\u015b$	土 質 係 数 $\u015c$	土 質 係 数 $\u015d$	土 質 係 数 $\u015e$	土 質 係 数 $\u015f$	土 質 係 数 $\u0160$	土 質 係 数 $\u0161$	土 質 係 数 $\u0162$	土 質 係 数 $\u0163$	土 質 係 数 $\u0164$	土 質 係 数 $\u0165$	土 質 係 数 $\u0166$	土 質 係 数 $\u0167$	土 質 係 数 $\u0168$	土 質 係 数 $\u0169$	土 質 係 数 $\u016a$	土 質 係 数 $\u016b$	土 質 係 数 $\u016c$	土 質 係 数 $\u016d$	土 質 係 数 $\u016e$	土 質 係 数 $\u016f$	土 質 係 数 $\u0170$	土 質 係 数 $\u0171$	土 質 係 数 $\u0172$	土 質 係 数 $\u0173$	土 質 係 数 $\u0174$	土 質 係 数 $\u0175$	土 質 係 数 $\u0176$	土 質 係 数 $\u0177$	土 質 係 数 $\u0178$	土 質 係 数 $\u0179$	土 質 係 数 $\u017a$	土 質 係 数 $\u017b$	土 質 係 数 $\u017c$	土 質 係 数 $\u017d$	土 質 係 数 $\u017e$	土 質 係 数 $\u017f$	土 質 係 数 $\u0180$	土 質 係 数 $\u0181$	土 質 係 数 $\u0182$	土 質 係 数 $\u0183$	土 質 係 数 $\u0184$	土 質 係 数 $\u0185$	土 質 係 数 $\u0186$	土 質 係 数 $\u0187$	土 質 係 数 $\u0188$	土 質 係 数 $\u0189$	土 質 係 数 $\u018a$	土 質 係 数 $\u018b$	土 質 係 数 $\u018c$	土 質 係 数 $\u018d$	土 質 係 数 $\u018e$	土 質 係 数 $\u018f$	土 質 係 数 $\u0190$	土 質 係 数 $\u0191$	土 質 係 数 $\u0192$	土 質 係 数 $\u0193$	土 質 係 数 $\u0194$	土 質 係 数 $\u0195$	土 質 係 数 $\u0196$	土 質 係 数 $\u0197$	土 質 係 数 $\u0198$	土 質 係 数 $\u0199$	土 質 係 数 $\u019a$	土 質 係 数 $\u019b$	土 質 係 数 $\u019c$	土 質 係 数 $\u019d$	土 質 係 数 $\u019e$	土 質 係 数 $\u019f$	土 質 係 数 $\u01a0$	土 質 係 数 $\u01a1$	土 質 係 数 $\u01a2$	土 質 係 数 $\u01a3$	土 質 係 数 $\u01a4$	土 質 係 数 $\u01a5$	土 質 係 数 $\u01a6$	土 質 係 数 $\u01a7$	土 質 係 数 $\u01a8$	土 質 係 数 $\u01a9$	土 質 係 数 $\u01aa$	土 質 係 数 $\u01ab$	土 質 係 数 $\u01ac$	土 質 係 数 $\u01ad$	土 質 係 数 $\u01ae$	土 質 係 数 $\u01af$	土 質 係 数 $\u01b0$	土 質 係 数 $\u01b1$	土 質 係 数 $\u01b2$	土 質 係 数 $\u01b3$	土 質 係 数 $\u01b4$	土 質 係 数 $\u01b5$	土 質 係 数 $\u01b6$	土 質 係 数 $\u01b7$	土 質 係 数 $\u01b8$	土 質 係 数 $\u01b9$	土 質 係 数 $\u01ba$	土 質 係 数 $\u01bb$	土 質 係 数 $\u01bc$	土 質 係 数 $\u01bd$	土 質 係 数 $\u01be$	土 質 係 数 $\u01bf$	土 質 係 数 $\u01c0$	土 質 係 数 $\u01c1$	土 質 係 数 $\u01c2$	土 質 係 数 $\u01c3$	土 質 係 数 $\u01c4$	土 質 係 数 $\u01c5$	土 質 係 数 $\u01c6$	土 質 係 数 $\u01c7$	土 質 係 数 $\u01c8$	土 質 係 数 $\u01c9$	土 質 係 数 $\u01ca$	土 質 係 数 $\u01cb$	土 質 係 数 $\u01cc$	土 質 係 数 $\u01cd$	土 質 係 数 $\u01ce$	土 質 係 数 $\u01cf$	土 質 係 数 $\u01d0$	土 質 係 数 $\u01d1$	土 質 係 数 $\u01d2$	土 質 係 数 $\u01d3$	土 質 係 数 $\u01d4$	土 質 係 数 $\u01d5$	土 質 係 数 $\u01d6$	土 質 係 数 $\u01d7$	土 質 係 数 $\u01d8$	土 質 係 数 $\u01d9$	土 質 係 数 $\u01da$	土 質 係 数 $\u01db$	土 質 係 数 $\u01dc$	土 質 係 数 $\u01dd$	土 質 係 数 $\u01de$	土 質 係 数 $\u01df$	土 質 係 数 $\u01e0$	土 質 係 数 $\u01e1$	土 質 係 数 $\u01e2$	土 質 係 数 $\u01e3$	土 質 係 数 $\u01e4$	土 質 係 数 $\u01e5$	土 質 係 数 $\u01e6$	土 質 係 数 $\u01e7$	土 質 係 数 $\u01e8$	土

地点名：NK-1
 基礎に
 与える波形： M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1(旭基盤)適合波加速度波形図

PL = 5.4 Dcy(建築指針) = 3.0 cm Dcy(高圧ガス指針) = 3.0 cm

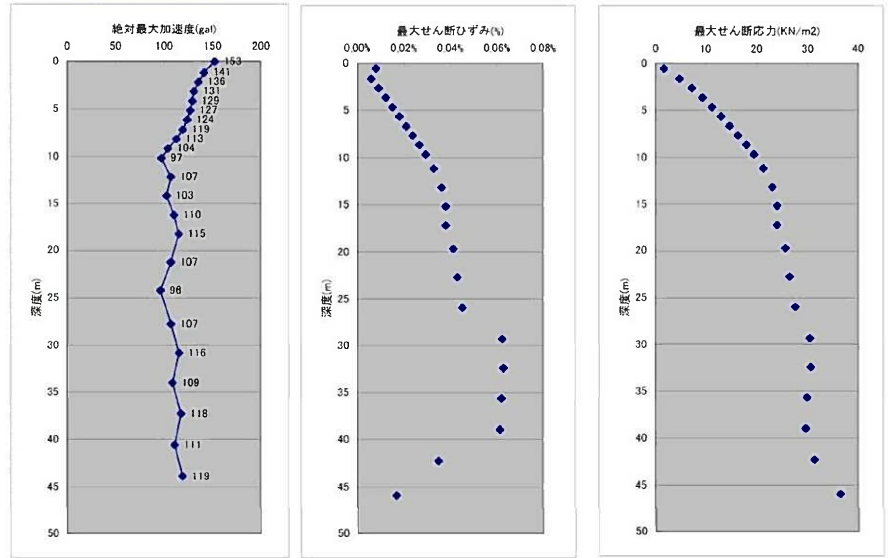
地名 人力波名	NK-1 kentiku sonsyo	PL値 水の単位体積重量	5.445 10.0 (kN/m ³)	せん断応力：判定深さに含まれる層(中心)の値 (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 d/σ'_{vm} が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $P_c \sim \angle N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全土載圧または有効土載圧が0.0以下となる層である 地下水位面 1.20 (m)
基準名 判定方法	建築基礎構造設計指針 各層毎のせん断応力と、実測N値 $\angle N=11$ 一定とする	土最高重 使用曲線 基礎加速度 マニチュード 補正係数	$\gamma = 5$ (%) 95.88 (gal) 7.5 1.000	
地盤名 人力波名	NK-1 kentiku sonsyo	PL値 水の単位体積重量	5.445 10.0 (kN/m ³)	せん断応力：判定深さに含まれる層(中心)の値 (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 d/σ'_{vm} が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $P_c \sim \angle N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全土載圧または有効土載圧が0.0以下となる層である 地下水位面 1.20 (m)
基準名 判定方法	建築基礎構造設計指針 各層毎のせん断応力と、実測N値 $\angle N=11$ 一定とする	土最高重 使用曲線 基礎加速度 マニチュード 補正係数	$\gamma = 5$ (%) 95.88 (gal) 7.5 1.000	

地点名：JG-S-1
 基礎に
 与える波形： M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
 L1(旭基盤)適合波加速度波形図

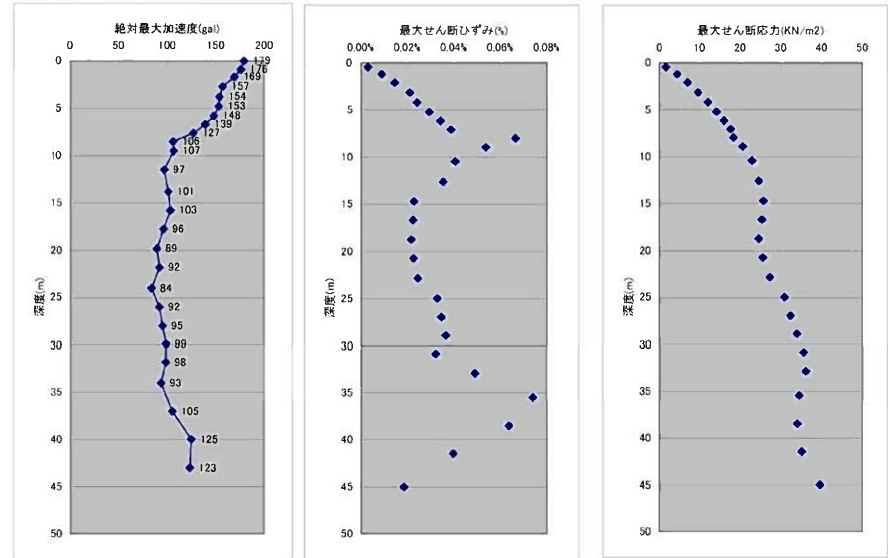
PL = 1.7 Dcy(建築指針) = 6.0 cm Dcy(高圧ガス指針) = 3.5 cm

地名 人力波名	JG-S-1 kentiku sonsyo	PL値 水の単位体積重量	1.702 10.0 (kN/m ³)	せん断応力：判定深さに含まれる層(中心)の値 (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 d/σ'_{vm} が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $P_c \sim \angle N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全土載圧または有効土載圧が0.0以下となる層である 地下水位面 1.70 (m)
基準名 判定方法	建築基礎構造設計指針 各層毎のせん断応力と、実測N値 $\angle N=11$ 一定とする	土最高重 使用曲線 基礎加速度 マニチュード 補正係数	$\gamma = 5$ (%) 121.46 (gal) 7.5 1.000	
地盤名 人力波名	JG-S-1 kentiku sonsyo	PL値 水の単位体積重量	1.702 10.0 (kN/m ³)	せん断応力：判定深さに含まれる層(中心)の値 (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 d/σ'_{vm} が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $P_c \sim \angle N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全土載圧または有効土載圧が0.0以下となる層である 地下水位面 1.70 (m)
基準名 判定方法	建築基礎構造設計指針 各層毎のせん断応力と、実測N値 $\angle N=11$ 一定とする	土最高重 使用曲線 基礎加速度 マニチュード 補正係数	$\gamma = 5$ (%) 121.46 (gal) 7.5 1.000	

最大応答値深度分布図
 ケース kentiku sonsyo



最大応答値深度分布図
 ケース kentiku sonsyo



与える波形: 基盤に M7.5, $\alpha_{\max}=137\text{gal}$
L1(旭基盤)適合波加速度波形図

PL = 0.0 Dcy(建築指針) = 0.0 cm Dcy(高圧ガス指針) = 0.7 cm

与える波形: 基盤に M7.5, $\alpha_{\max}=137\text{gal}$
L1(旭基盤)適合波加速度波形図

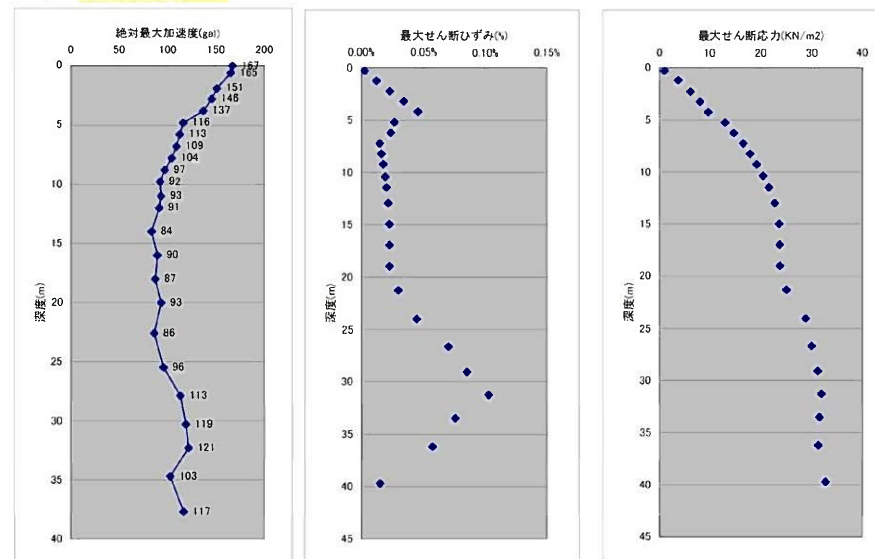
PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 1.6 cm

[illegible]

地名 人・部名		Alt-1 kenti iku somiya		土 質 特 性										土の膨張力：特異定数が含まれる層（中心）の値 判定									
深 さ	層 厚	土 層 種類	N 値	圧縮 強度 q _u	圧縮 係数 C _u	圧縮 指数 n	圧縮 係数 C _u	圧縮 指数 n	圧縮 係数 C _u	圧縮 指数 n	圧縮 係数 C _u	圧縮 指数 n	圧縮 係数 C _u	圧縮 指数 n	圧縮 係数 C _u	圧縮 指数 n	圧縮 係数 C _u	圧縮 指数 n	圧縮 係数 C _u	圧縮 指数 n			
(m)	(m)			(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)			
※ 参考																							
1.00	1.00	砂質土	10.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	130.1	0.002	4.1							
2.00	1.00	砂質土	20.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	127.1	0.007	4.1	20.21	8.215	6.173	1.114			
2.50	0.50	砂質土	16.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	127.1	0.012	8.0	18.31	8.307	6.160	1.114			
2.93	0.40	砂質土	15.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	126.5	0.019	11.0	14.61	8.363	6.163	1.114			
3.30	0.40	砂質土	27.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	127.1	0.014	11.0	14.61	8.363	6.163	1.114			
3.69	0.40	砂質土	29.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	127.1	0.015	14.0	16.00	9.000	6.165	1.120			
5.00	1.00	砂質土	32.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	114.5	0.027	16.1	17.51	9.440	6.114	1.114			
6.00	1.00	砂質土	36.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	104.7	0.024	11.1	12.61	8.000	6.117	1.120			
7.00	1.00	砂質土	34.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	98.2	0.027	19.4	20.79	9.000	6.129	1.121			
9.12	3.12	砂質土	27.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	58.0	0.027	11.0	12.61	8.000	6.117	1.121			
10.12	1.00	砂質土	27.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	58.0	0.027	11.0	12.61	8.000	6.117	1.121			
12.12	1.00	砂質土	27.0	8.000	1.20	20.0	21.5	26.25	3.1	0.000	0.00	0.00	N 値	58.0	0.027	11.0	12.61	8.000	6.117	1.121			

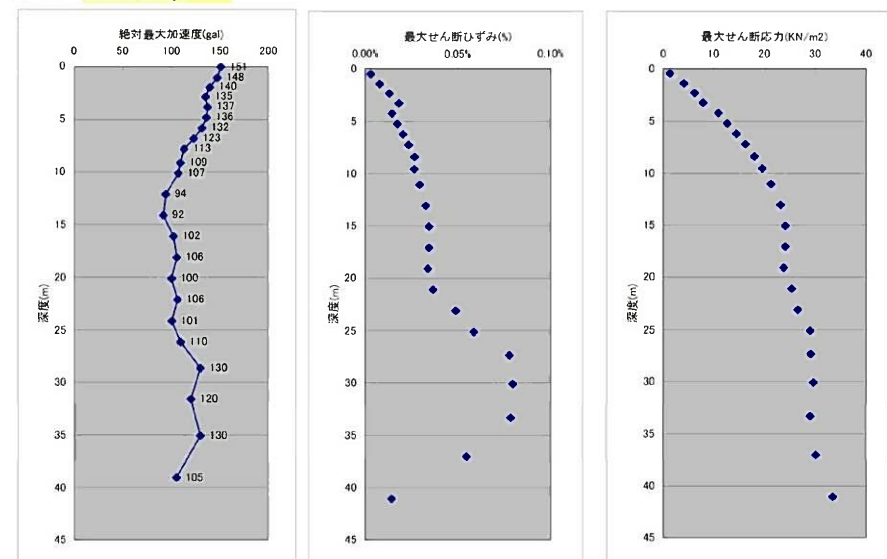
最大応答値深度分布図

ケース kentiku sonsyo



最大応答値深度分布図

ケース kentiku sonsyo

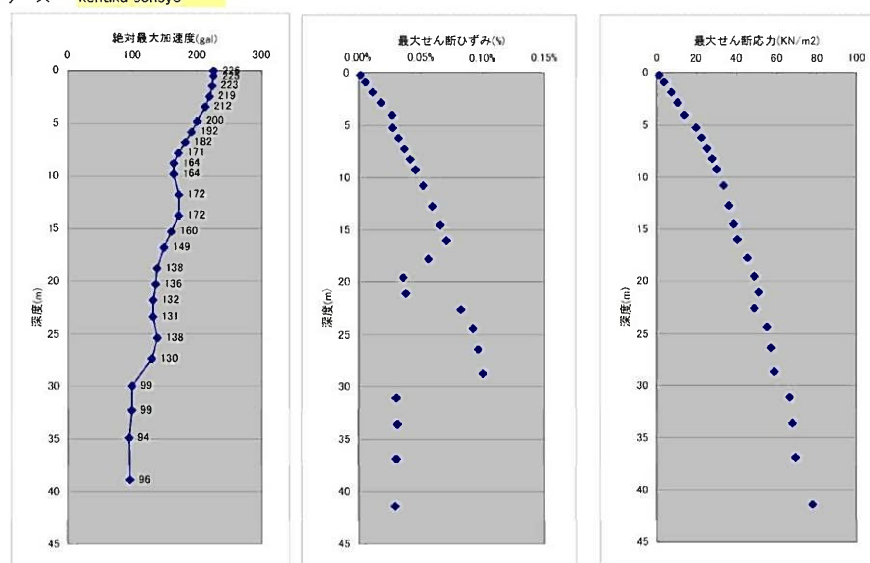
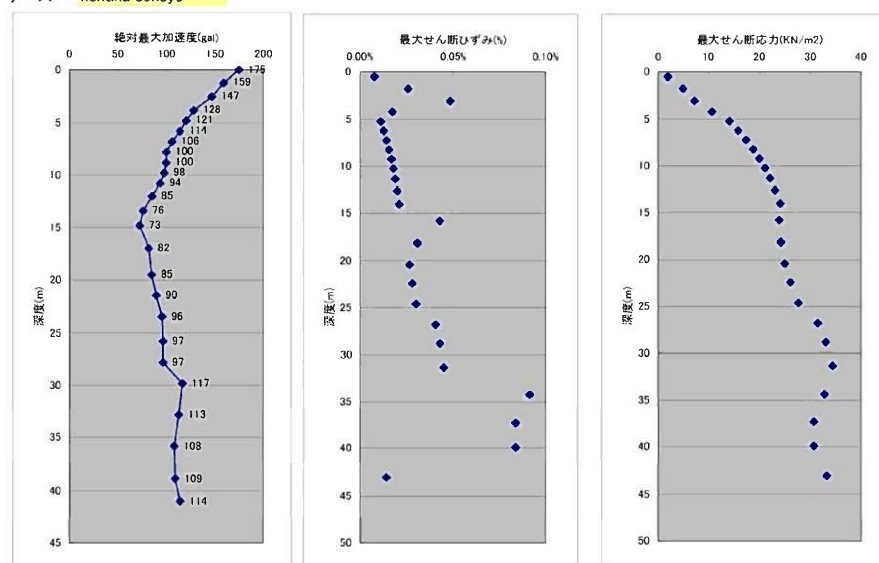


地点名	SY-S-1
入力読名	kontyaku sonyou
基準名	建築基礎構造設計指針
判定方法	各層毎のせん断応力と、実測N値
Fe>50%の取扱い	$\Delta N = 11$ 一定とする

1.土質	0.157	せん断応力：判定深さに含まれる層（中心）の値
水の単位体積重量	10.6 (kN/m ³)	(注) 判定係
土被り重	0.0 (kN/m ²)	※1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
使用曲線	$y = 5 (\%)$	※2 $d/v > 0.6$ 以下である(液状化の可能性は低い)
風量換気速度	122.36 (g/s)	※3 $\sigma < \Delta$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
フグニチュード	7.5	※4 土被りまたは有効土被りが0.0以下となる層である
補正係数	1.000	地下水位面
		1.20 (a)

地点名	SN-S-2
人力渡名	kentiku gousyout
基準名	建築基礎構造設計指針
判定方法	各層毎のせん断応力と、実測ノ値 $\beta \geq 50\%$ の服従い

P.L. 値	2.358	せん断応力：判定器がに含まれる層（中心）の値
水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外
土藏荷重	0.9 (kN/m ²)	※1 地下水位より上（液状化の可能性は低い）
使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	※2 F_c/σ'_{v0} が0.01以下である（液状化の可能性は低い）
基礎加速度	57.19 (ga)	※3 F_c/σ'_{v0} が0.01以下である（液状化の可能性は低い）
マグニチュード	7.5	※4 全土藏圧または有効土藏圧が0.0以下となる層である
標準偏差	1.000	地下水位面 1.43(m)

[illegible]

地点名：SG-1

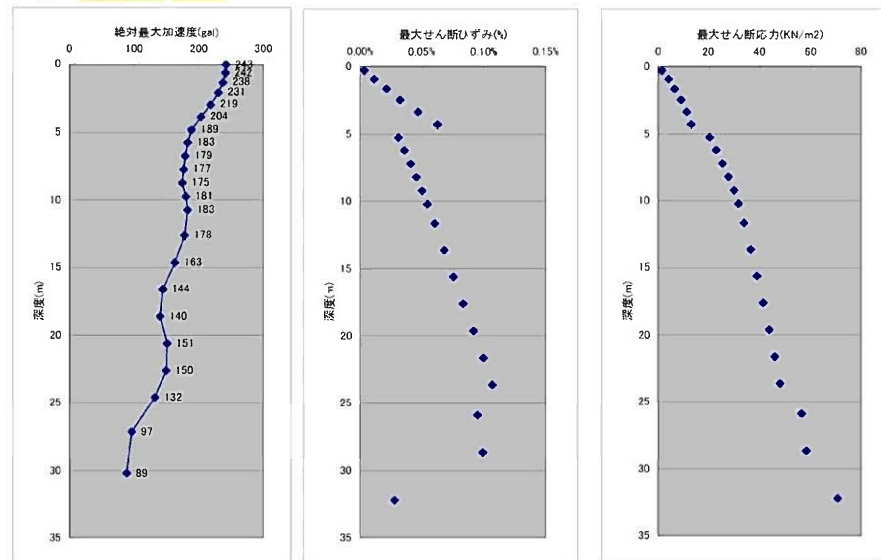
基盤に
与える波形： M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
L1(旭基盤)適合波加速度波形図

PL = 10.9 Dcy(建築指針) = 18.1 cm Dcy(高压ガス指針) = 8.1 cm

地点名 SG-1
入力波名 kentiku sonsyo-u
基準名 建築基礎構造設計指針
判定方法 各層毎のせん断応力と、実測N値
Fc>50%の取扱い $\Delta N=11$ 一定とする
P-L値 10.856
水の単位体積重量 10.0 (kN/m³)
土蔵荷重 0.0 (kN/m²)
使用曲線 $\gamma = 5$ (%)
基礎加振度 88.76 (gal)
マダラチモード 7.5
補正係数 1.000
せん断応力：判定深さが含まれる層(中心)の値
(注) 判定係
**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
**2 $\tau/d \cdot \alpha < 2.0$ (0.5以下)である(液状化の可能性は低い)
**3 $F_c < \Delta N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
**4 全土蔵比または有効土蔵比が0.0以上となる層である
地下水位面 2.05 (m)

階	深さ (m)	層厚 (m)	土質 種類	N値	土質特性										液状化の判定										判定
					比重	孔隙率	飽和度	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	
10	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
9	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
8	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
7	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
6	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
5	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
4	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
3	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
2	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
1	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
0	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定

最大応答値深度分布図
ケース kentiku sonsyo



地点名：SG-2

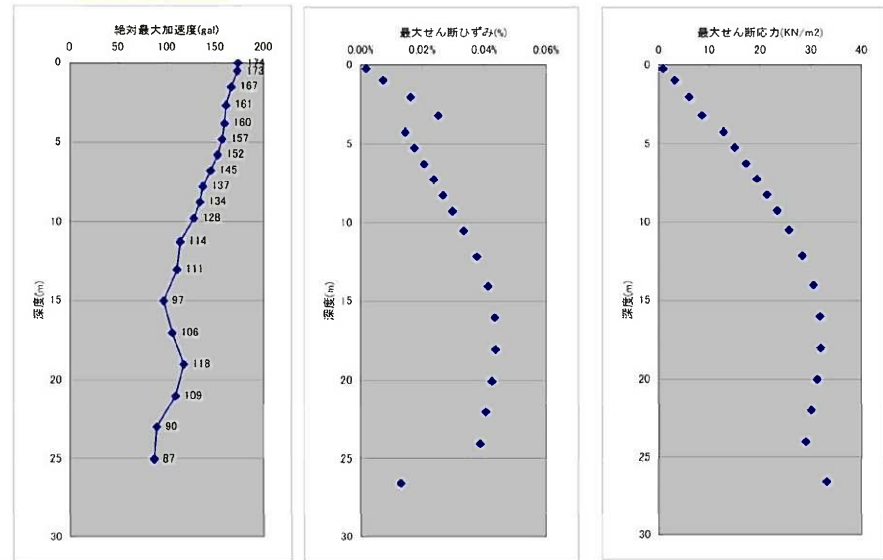
基盤に
与える波形： M7.5, $\alpha_{max}=137gal$
L1(旭基盤)適合波加速度波形図

PL = 0.0 Dcy(建築指針) = 0.0 cm Dcy(高压ガス指針) = 1.2 cm

地点名 SG-2
入力波名 kentiku sonsyo-u
基準名 建築基礎構造設計指針
判定方法 各層毎のせん断応力と、実測N値
Fc>50%の取扱い $\Delta N=11$ 一定とする
P-L値 0.000
水の単位体積重量 10.0 (kN/m³)
土蔵荷重 0.0 (kN/m²)
使用曲線 $\gamma = 5$ (%)
基礎加振度 81.87 (gal)
マダラチモード 7.5
補正係数 1.000
せん断応力：判定深さが含まれる層(中心)の値
(注) 判定係
**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
**2 $\tau/d \cdot \alpha < 2.0$ (0.5以下)である(液状化の可能性は低い)
**3 $F_c < \Delta N$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
**4 全土蔵比または有効土蔵比が0.0以上となる層である
地下水位面 2.65 (m)

階	深さ (m)	層厚 (m)	土質 種類	N値	土質特性										液状化の判定										判定
					比重	孔隙率	飽和度	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	せん断力	
10	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
9	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
8	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
7	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
6	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
5	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
4	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
3	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
2	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
1	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定
0	0.00	0.00	砂質土	10.0	2.65	0.000	1.00	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	判定

最大応答値深度分布図
ケース kentiku sonsyo



地点名: HG-S-1
 基盤に与える波形: M7.5, $\alpha_{\max}=137\text{gal}$
 L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

PL = 2.9 Dcy (建築指針) = 1.9 cm Dcy (高圧ガス指針) = 5.8 cm

地点名	田-5-1	圧入値	2.853	せん断応力：判定値と含まれる層（中心）の値
入力波名	kentiku_sonyu-u	水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	注1 判定外
		土蔵荷重	0.0 (kN/m ²)	※1 地下水位より上（液状化の可能性は低い）
基準名	建築基礎構造設計指針	使用面係	$\gamma = 5$ (%)	※2 $d/\sigma'_{v0} < 0.0$ 以下である（液状化の可能性は低い）
判定方法	各層毎のせん断応力と、実測N値	基盤加圧度	65.45 (gal)	※3 $\sqrt{e} < 0.4$ の範囲外（液状化の可能性は低い）
$F > 50\%$ の取扱い	$\Delta N = 11$ とする	ポソニュード	7.5	※4 全土被圧または有効土蔵圧 $\sigma'_{v0} > 0$ 以下となる層である
		補正係数	1.000	地下水位面 0.21 (m)

[illegible]

最大応答値深度分布図

ケース kentiku sonsyo

